

2025 年 6 月 2 日

各 位

本店所在地	東京都港区赤坂九丁目 7 番 2 号
会社名	ネクセラファーマ株式会社 (コード番号 4565 東証プライム)
代表者	代表執行役社長 CEO クリストファー・カーギル
問い合わせ先	IR 部 西下進一朗
電話番号	03-5962-5718 (代表)

イーライリリー社との代謝性疾患を対象とした 研究開発提携において開発マイルストーンを達成

ネクセラファーマ株式会社（以下「当社」）は、Eli Lilly and Company（以下「イーライリリー社」）との糖尿病および代謝性疾患における複数のターゲットを対象にした研究開発・商業化に関する提携において開発マイルストーンを達成しましたので、お知らせいたします。この成果により、当社はマイルストーンを受領することになります。本マイルストンの金額については、イーライリリー社との契約により非開示とさせていただきますが、当社にとって重要な研究開発上の進捗になることから、適時開示としてお知らせいたします。なお、本マイルストーンは、2025 年 12 月期第 3 四半期に一括で受領する見込みであり、その大半を 2025 年に、残りを 2026 年以降に収益計上する予定です。当社の収益は、IFRS の収益認識に関する会計基準に基づき、履行義務の充足に応じて認識しております。

当社とイーライリリー社が 2022 年に開始した複数のターゲットを対象にした研究開発・商業化に関する提携は、当社の G タンパク質共役受容体（以下「GPCR」）に対して強みを持つ構造ベース創薬プラットフォームと、イーライリリー社の幅広い医薬品開発、商業化および疾患領域に対する専門知識を活用するものです。今回の開発マイルストンの達成は、GPCR 標的に対する低分子化合物の特定とその存在下での受容体の構造解析、そしてその結果としての結合部位の解明における当社の「NxWave™」プラットフォームの有用性を示すものです。また、これによりイーライリリー社は、今後の開発および商業化に対する責任を負うことになります。

本契約に基づき、当社は開発・販売に応じた最大 694 百万米ドル（約 998 億円¹）のマイルストーンに加えて、グローバルでの販売に応じた段階的ロイヤリティを受領する権利を有します。

当社チーフ・サイエンティフィック・オフィサー兼 Nxera Pharma UK 社長であるマット・バーンズは次のように述べています。「当社は、イーライリリー社との提携において、糖尿病および代謝性疾患といったアンメットメディカルニーズの存在する疾患領域での新規治療薬の開発に向け、大きな一歩となる重要なマイルストーンを達成できたことを大変喜ばしく思います。当社は、独自の「NxWave™」プラットフォーム技術を利用し、これまで治療が困難とされてきた標的に対する新規分子を絶え間なく創出しており、生産性の高いイーライリリー社との提

¹ 1 米ドル＝143.87 円

携においてさらなる進展を期待しています。」

以上

ネクセラファーマについて

ネクセラファーマ株式会社は、テクノロジーに立脚したバイオ医薬品企業であり、日本および世界中のアンメットニーズにお応えし、患者さまの生活の質を向上させる新しいスペシャリティ医薬品をお届けすることを目指しています。

当社は、価値が高く大規模、かつ成長著しい日本および APAC の広範な市場で、複数の上市済み製品をはじめ、画期的な医薬品の開発・販売を行うアジャイルで次世代の商業化ビジネスを展開しています。

当社独自の「NxWave™」創薬プラットフォームを活用して、探索から後期臨床段階にある 30 品目を超えるプログラムからなる幅広いパイプラインの開発を、自社で、あるいは大手製薬企業やバイオ医薬品企業との提携により推進しています。このパイプラインには、ファーストインクラスまたはベストインクラスの候補化合物が含まれ、神経疾患・神経精神疾患、代謝性疾患、免疫疾患・炎症性疾患などの大きく成長する治療分野における主要なアンメットニーズにお応えすることに重点を置いています。

当社は、東京、大阪、ロンドン、ケンブリッジ、バーゼル、ソウルに主要拠点を展開しており、約 400 名のグローバル従業員が活躍しています。

詳しくは、ホームページ www.nxera.life/jp をご覧ください。

LinkedIn: [@NxeraPharma](#) | X: [@NxeraPharma](#) | YouTube: [@NxeraPharma](#)